

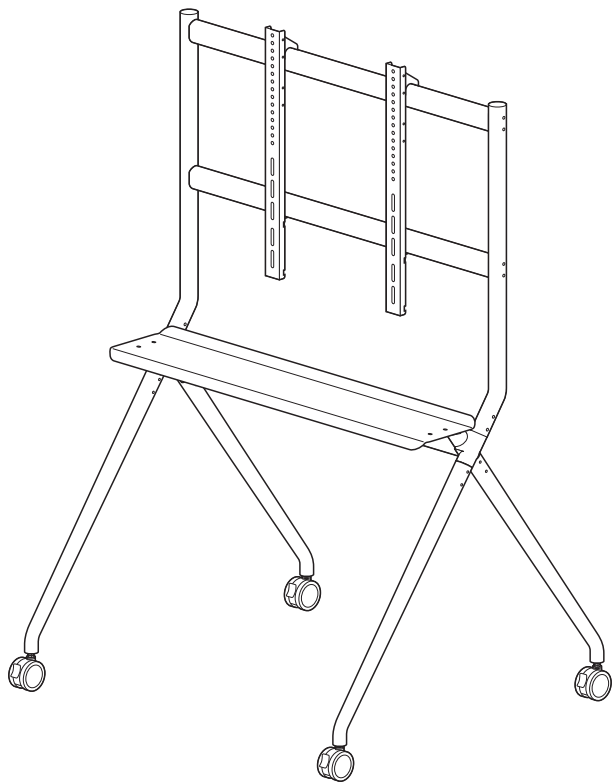
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
この製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててご使用下さい。
パッケージケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

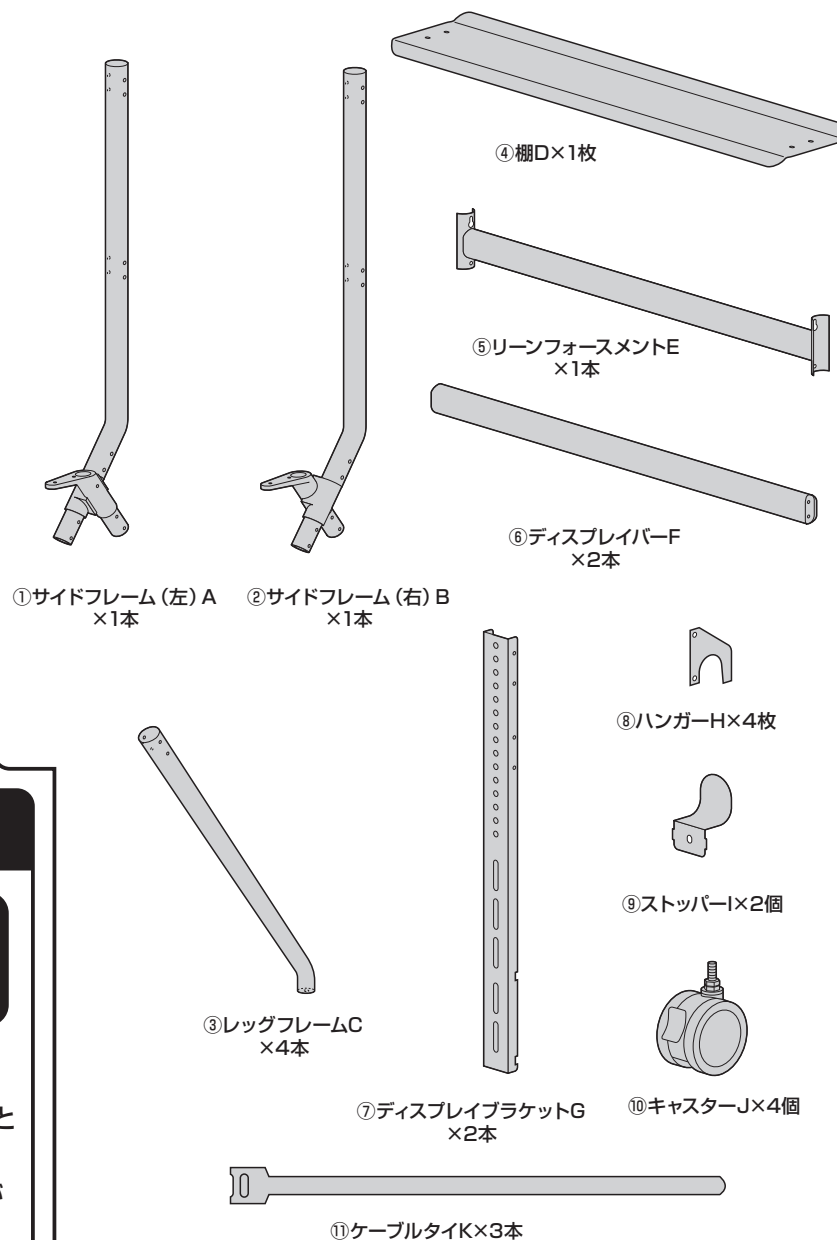
★用意していただくもの・・・プラスドライバー、
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

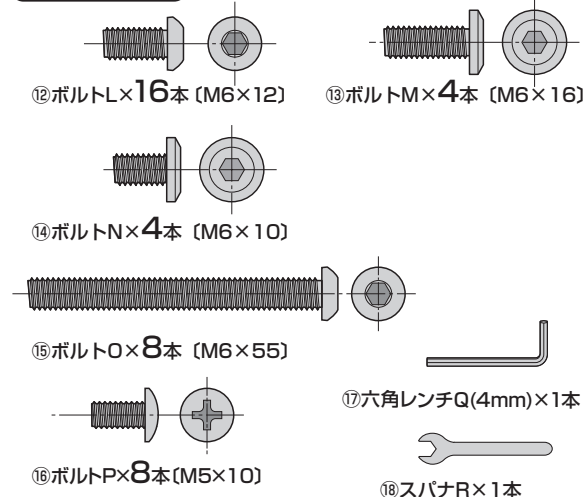


組立て部品

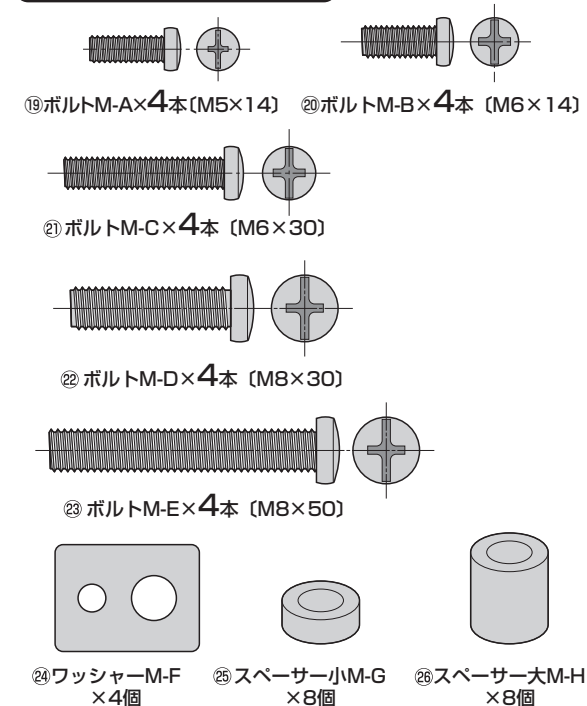
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(CR-PL57BKなど)と
下記の部品番号(①~⑾)と部品名(ハンガーHなど)をお知らせください。



使用ボルトセット



ディスプレイ取付け用ボルトセット



組立時のご注意

※本製品は非常に大きな部品や重い部品を含みます。
周囲の環境に十分ご注意の上、作業は必ず
大人二人以上で行ってください。

※ケガなどを防ぐために必ず手袋を着用してください。

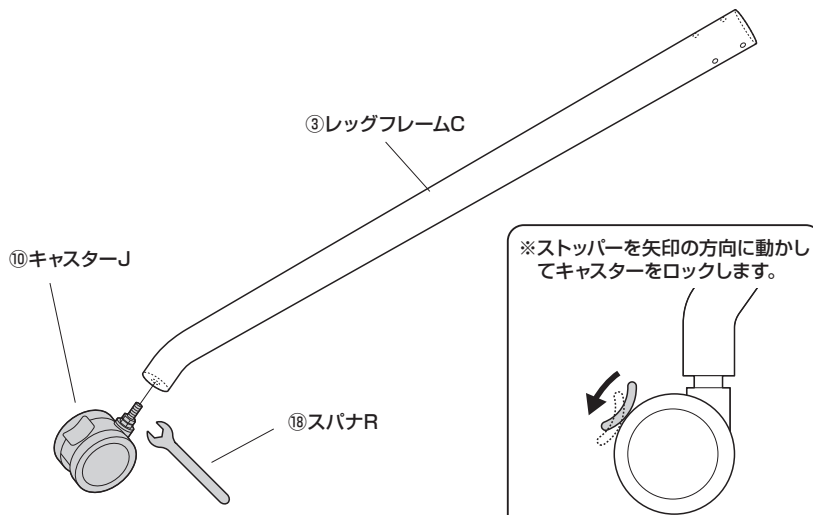
※ボルトはプラスドライバーや六角レンチを使い、しっかりと
取付けてください。

※ブラケットなど左右に取付ける部品は左右の位置・高さが
合うように取付けてください。

1

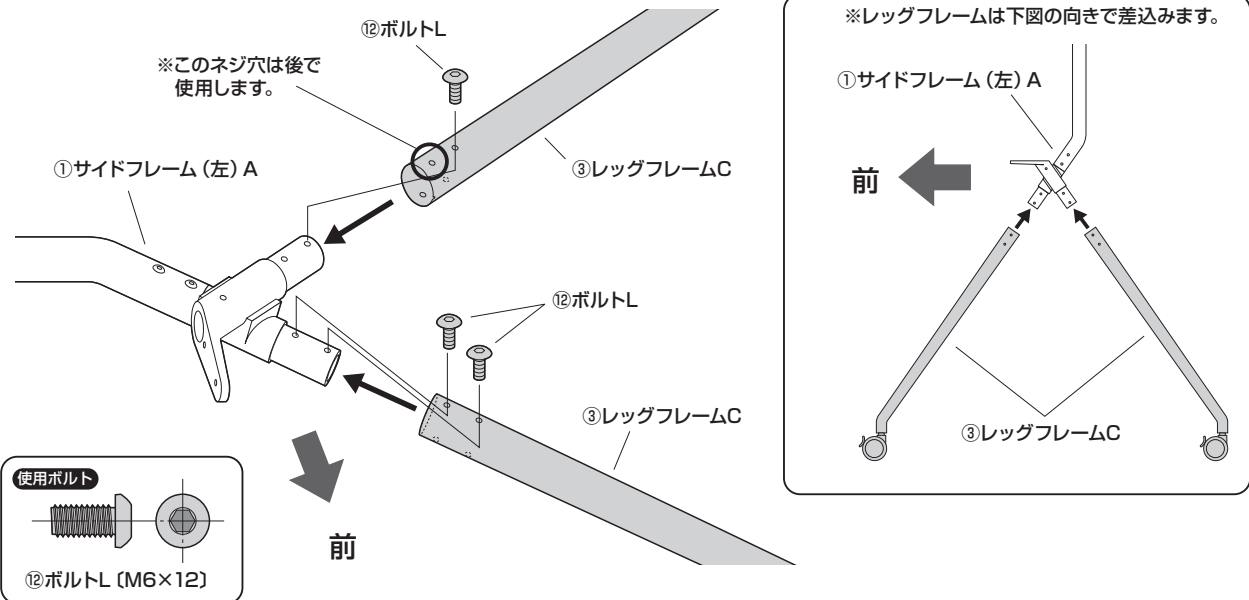
レッグフレームにキャスターを取付けます。

※スパナで締付けます。



2

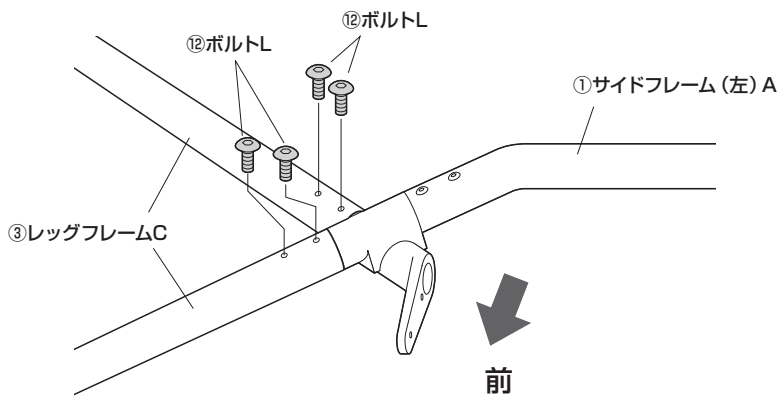
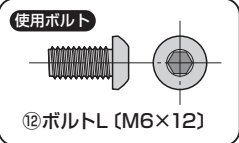
サイドフレーム（左）にレッグフレームを取付けます。



3

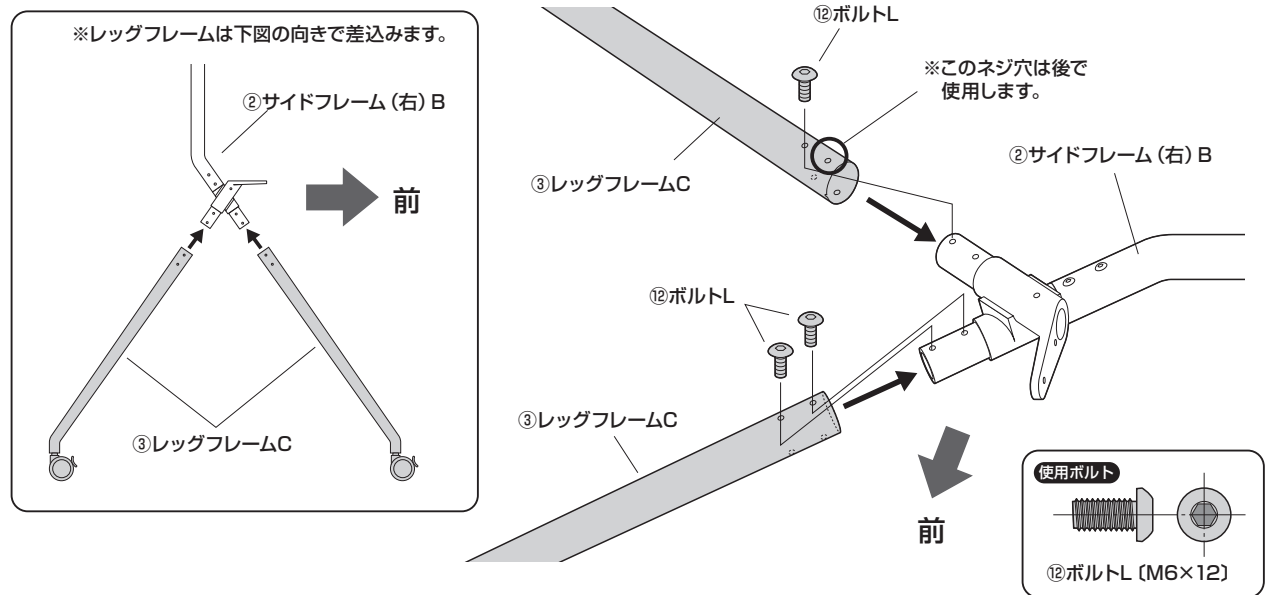
サイドフレーム（左）にレッグフレームを取付けます。（続き）

※サイドフレームとレッグフレームをひっくり返してボルトLで留めます。



4

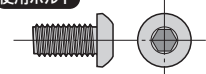
サイドフレーム（右）にレッグフレームを取付けます。



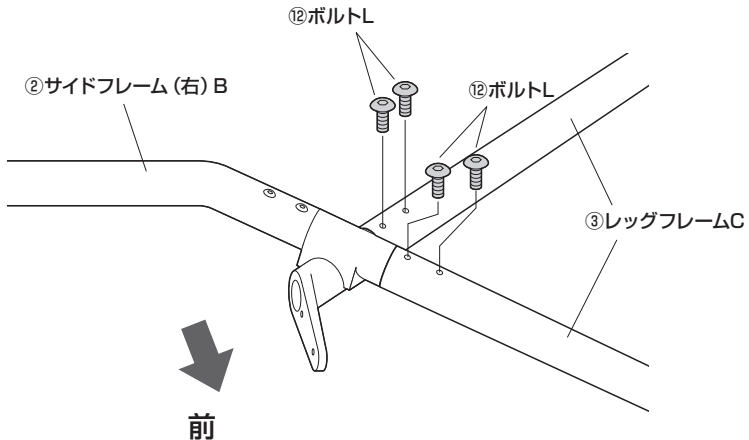
5 サイドフレーム（右）にレッグフレームを取付けます。（続き）

※サイドフレームとレッグフレームをひっくり返してボルトLで留めます。

使用ボルト

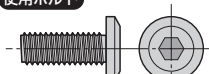


⑫ボルトL (M6×12)

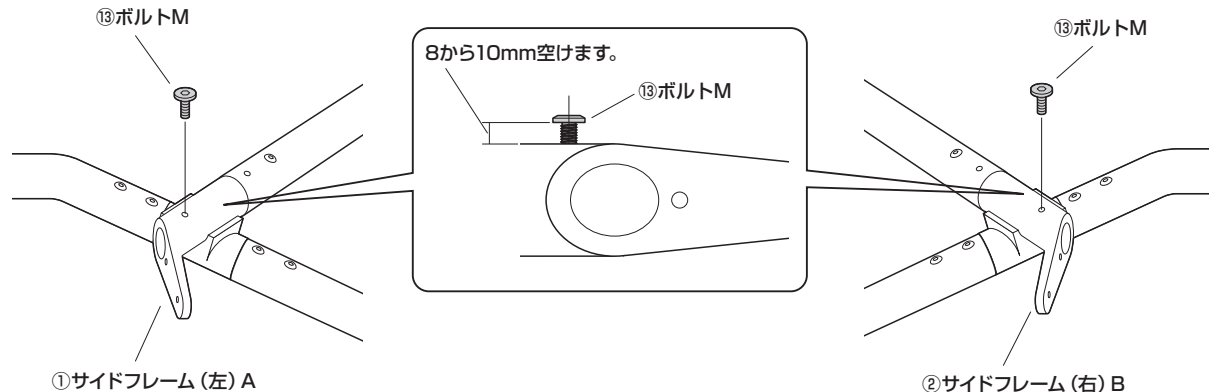


6 サイドフレームにボルトMを取付けます。

使用ボルト



⑬ボルトM (M6×16)



7 サイドフレーム（左）にリーンフォースメントを取付けます。

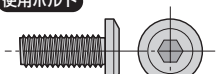
※サイドフレームに取付けたボルトMの頭にリーンフォースメントの穴を引っ掛けて、ボルトMを取付けます。
※ボルトMは緩めに取付けます。

⑤リーンフォースメントE

⑬ボルトM

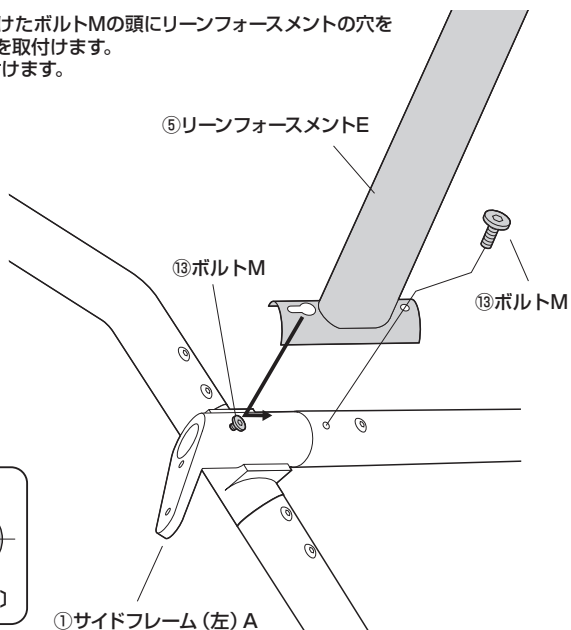
⑬ボルトM

使用ボルト



⑬ボルトM (M6×16)

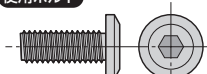
①サイドフレーム (左) A



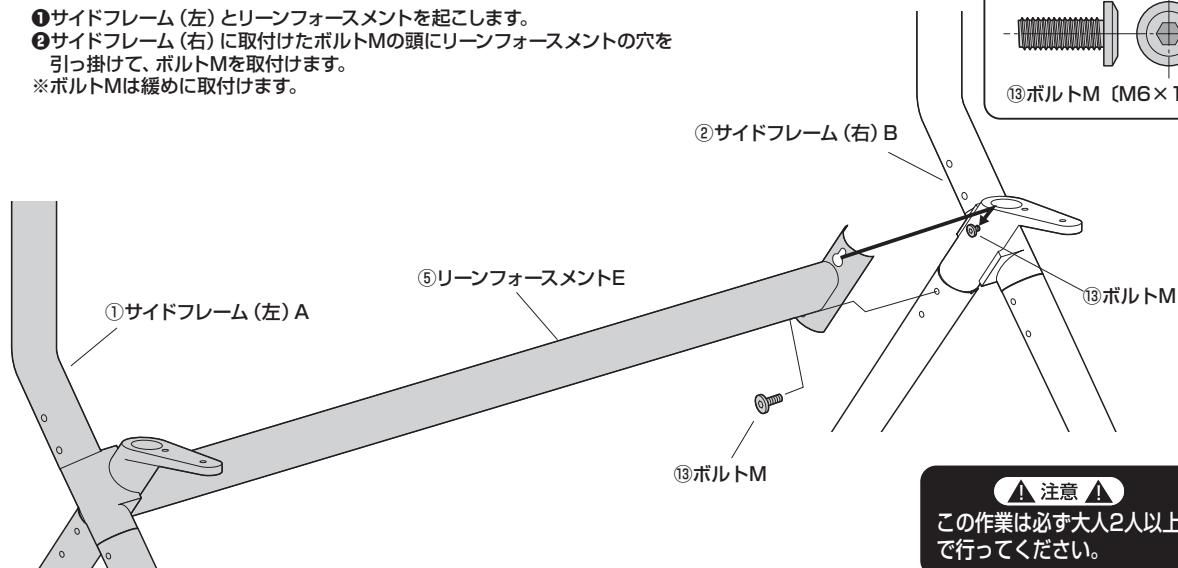
8 サイドフレーム（右）にリーンフォースメントを取付けます。

- ① サイドフレーム (左) とリーンフォースメントを起こします。
 - ② サイドフレーム (右) に取付けたボルトMの頭にリーンフォースメントの穴を引っ掛けて、ボルトMを取付けます。
- ※ボルトMは緩めに取付けます。

使用ボルト



⑬ボルトM (M6×16)

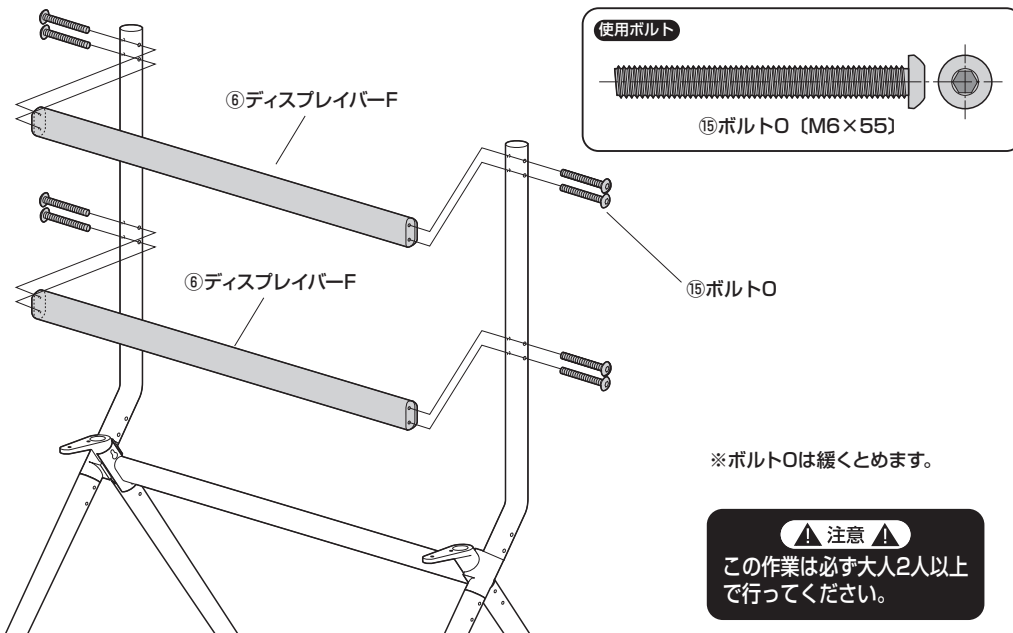


⚠ 注意 ⚠

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

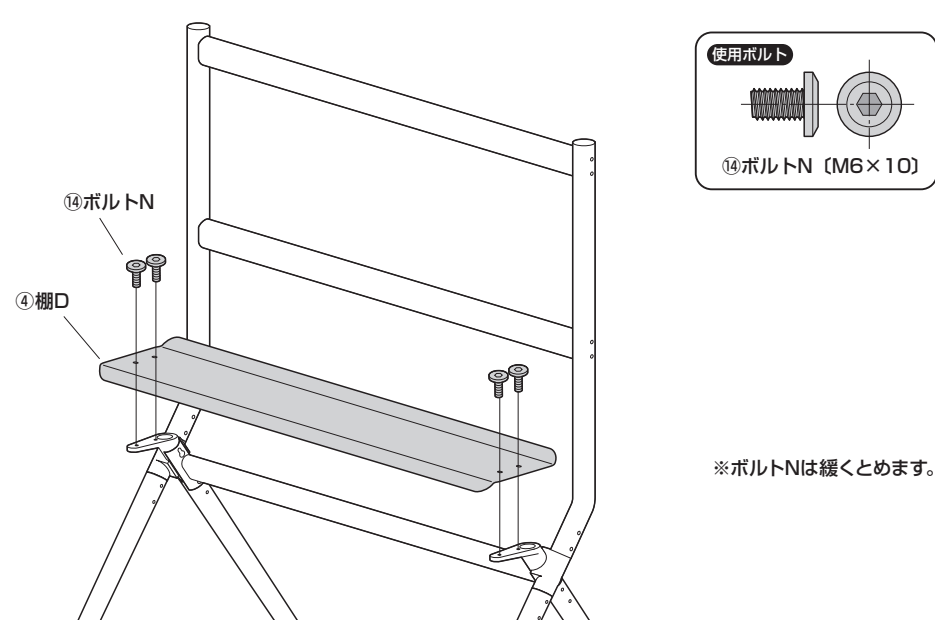
9

サイドフレームにディスプレイバーを取付けます。



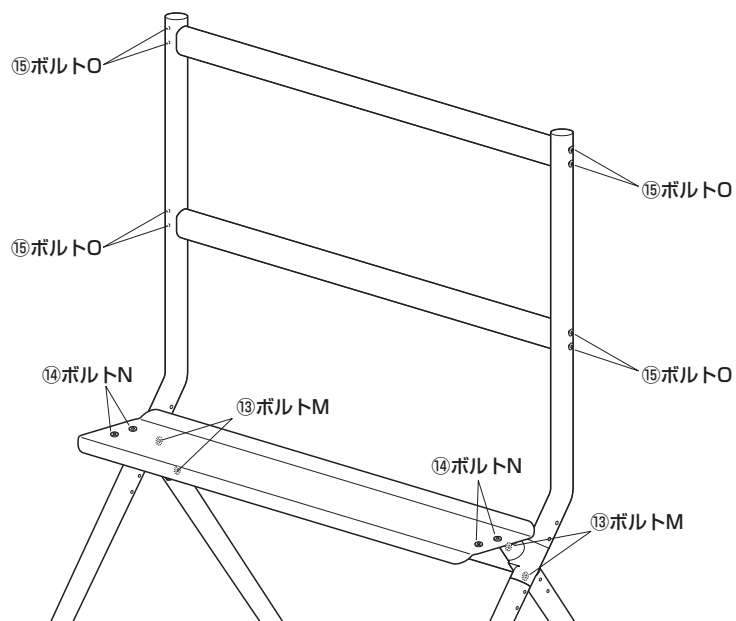
10

サイドフレームに棚を取付けます。



11

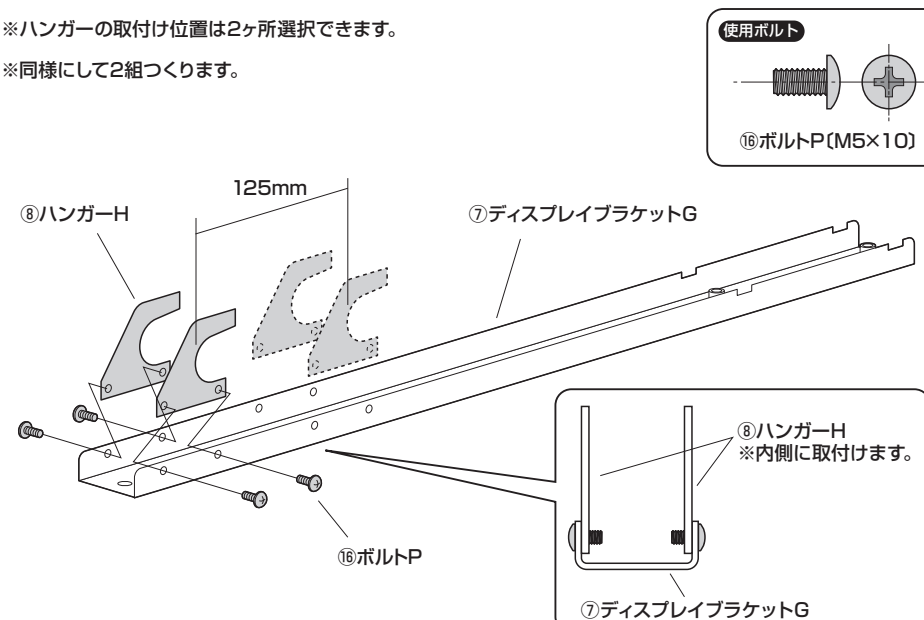
ボルトM、ボルトN、ボルトOを最後まで締めます。



12

ディスプレイブラケットにハンガーを取付けます。

※ハンガーの取付け位置は2ヶ所選択できます。
※同様にして2組つくります。



13

ディスプレイ裏面にディスプレイブラケットを取付けます。

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

⚠ 注意 ⚠

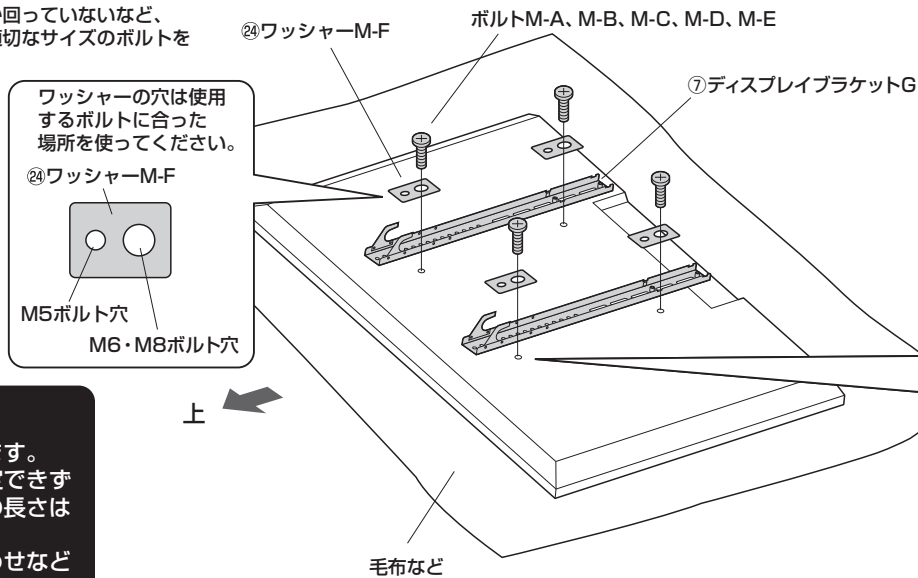
毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

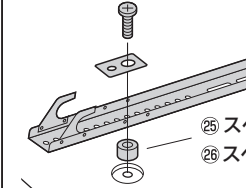
テレビに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。

⚠ 注意 ⚠

ボルトが長すぎるとテレビを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各テレビによって異なります。必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。



ボルト穴部分にくぼみがある場合

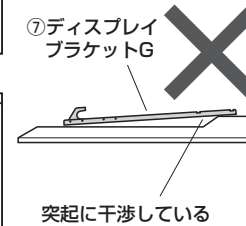


※スペーサーを使用してください。

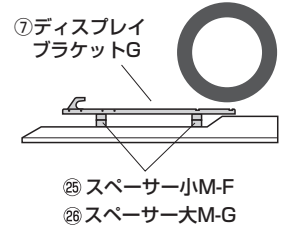
※複数のスペーサーを組み合わせて使用することができます。

②⑤ スペーサー小M-F
②⑥ スペーサー大M-G

ディスプレイの突起とディスプレイブラケットが干渉する場合



突起に干渉している



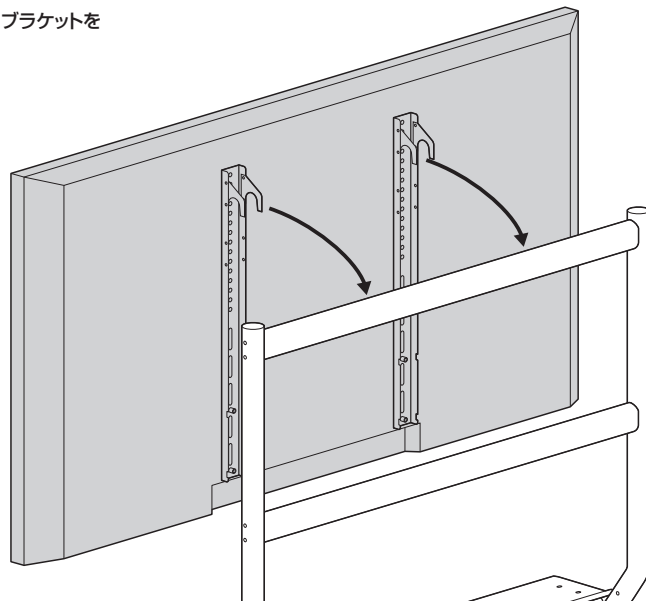
※複数のスペーサーを組み合わせて使用することができます。

②⑤ スペーサー小M-F
②⑥ スペーサー大M-G

14

ディスプレイバーにディスプレイを取付けます。

①ディスプレイバーにディスプレイブラケットを引っ掛けます。



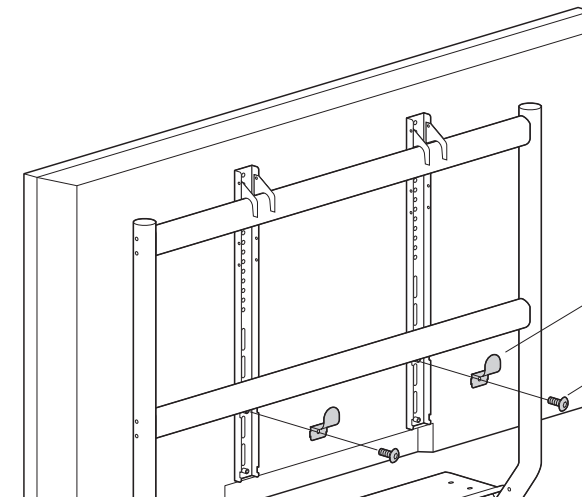
⚠ 注意 ⚠

指などははさまないように十分ご注意ください。

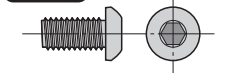
⚠ 注意 ⚠

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

②ディスプレイブラケットにストッパーを取付けて固定します。



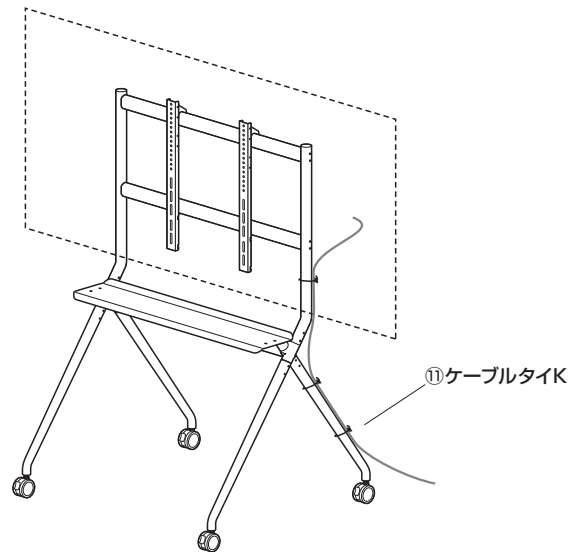
使用ボルト



⑫ ボルトL (M6×12)

15

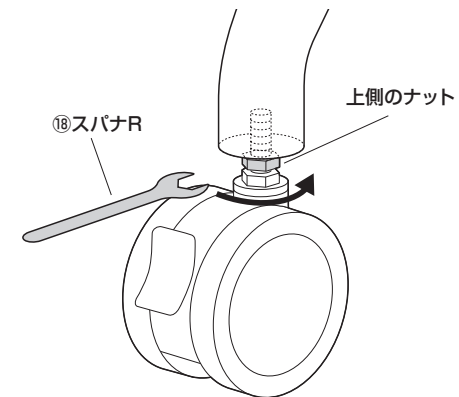
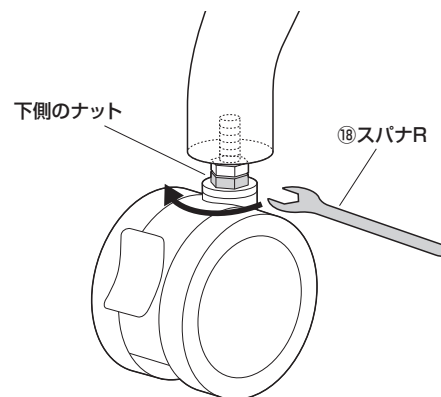
ケーブルを固定して完成です。



キャスターの高さ調節方法

❶ 接地していないキャスターの下側のナットを矢印の方向に回して、キャスターを接地させます。

❷ 上側のナットを矢印の方向に回して締付けて固定します。



安全の為に注意していただく点

- ⚠️ ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- ⚠️ 可動部分で指をはさまないように気を付けてください。
- ⚠️ 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
- ⚠️ 耐荷重を超えるディスプレイは取付けしないでください。
- ⚠️ 室温の元で操作してください。
- ⚠️ 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

以上の点に注意して取扱ってください。

製品に関するお問い合わせ
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

CD/AG/KTDac

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報は
こちら!



弊社サポート
ページはこちら!

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>